

Rikkyo English Online 利用状況

1. 概要

Rikkyo English Online (REO) は英語の自己自習を目的とし、立教大学の学生のみならず教職員が利用することも可能としたWeb学習プログラム（コンテンツ）となる。

2007年の導入以降、Webサーバの拡張・仮想化、2010年にエル・インターフェース社のAcademic Express2へのバージョンアップを経てコンテンツ・コースの追加等を実施し、学習コンテンツの充実化を図ってきた。2018年度より、TOEFLやIELTSに対応した教材が収録され、スマートフォン・タブレットでの利用が可能なAcademic Express3へのバージョンアップを行い、学習コンテンツの充実と利便性の向上を図ってきた。

2. 利用状況

利用人数（人）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体	826	788	558	120	205	394	453	98	91	72	135	135
2021年度入学	400	101	46	44	95	63	36	21	28	19	47	50
2020年度入学	222	239	168	26	52	126	136	36	27	24	48	57
2019年度入学	90	203	149	23	34	104	139	27	22	16	27	15
2018年度入学	45	139	108	19	19	59	74	9	8	8	11	11
2017年度以前	69	106	87	8	5	42	68	5	6	5	2	2
入学予定者	0	0	0	0	0	0	0	0	965	1,212	1,421	2,736

表1：利用人数サマリ (Rikkyo English Online)

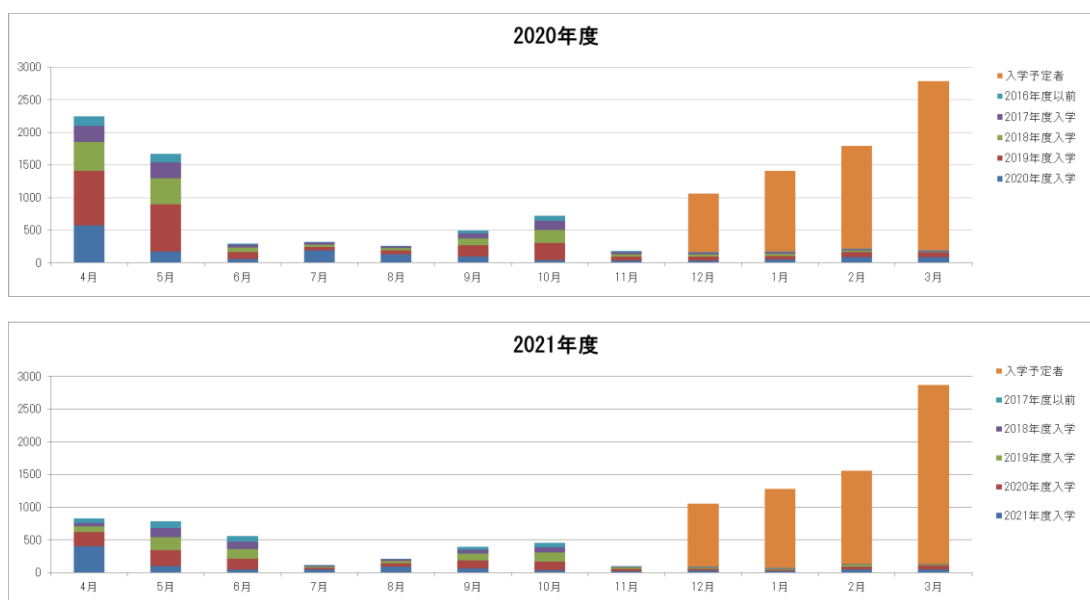


図1：前年度、今年度の利用人数グラフ (Rikkyo English Online)

3. 2021年度のまとめ

年間を通した利用については、例年通りに英語単位認定試験（4月～6月、9月～11月）と入学予定者（12月～3月）のそれぞれ課題出題の利用が集中していた。

2021年度は英語単位認定試験期間の利用人数が前年度と比べ大幅に減少しており、試験対象者が少なかったことが伺える。また、入学予定者向けの公開時期では、例年通りに3月度が年間を通して利用者が一番多く稼働が高い状況となっていた。尚、2022年度より、一部の学部の秋学期入学予定者への入学前課題を4月～8月にかけて出題を予定しており、引き続き安定稼働に向けた活動を進めていく。